

# 松ぼっくりフィッシュ

【活動可能人数：200人程度】

【活動時間（めやす）：60～80分程度】

【材料費：20円/個】

## 1 松ぼっくりフィッシュとは

焼津青少年の家の周辺は、松林が広がっており、松ぼっくりを拾うことができます。

松ぼっくりに目玉をつけたり、魚に見立てて装飾したりして作る置物です。



## 2 準備物

○本所が用意する物

- ・目玉(2つ)
- ・ビーズ
- ・ポスカ
- ・木工用ボンド
- ・つま楊枝
- ・下敷き(古紙)

○団体が用意する物

- ・松ぼっくり  
(松ぼっくりは乾燥している物。事前に拾っておいてください。)
- ・ペットボトルのキャップ  
(作品一つにつき、キャップを一つ)
- ・持ち帰り用容器 … 参照「4 その他」

## 3 作り方

### (1) 松ぼっくりを拾う

- ・見本の作品を見て、どの位の大きさのものがよいか見通しをもたせるとよい。
- ・前もって団体指導者が事前打合せや下見の際に松ぼっくりを拾い、本所に保管しておくことも可能です。 ※雨で濡れた物や、濡れて傘が閉じている物は使用できない。

### (2) 松ぼっくりの底の面に目玉を貼り付け、松ぼっくりフィッシュにする

- ・松ぼっくりの底に、木工用ボンドで、動く目玉を2つ貼り付ける。
- ・下敷き(古紙)を使い、机にボンドが付かないようにする。

### (3) ポスカやビーズ等で松ぼっくりフィッシュに装飾する

- ・ビーズは、装飾したい箇所にボンドを適量つけてから、つま楊枝で乗せていく。
- ・キャップの台座に載せたときに隠れてしまう部分には、装飾しない。

### (4) キャップの台座に松ぼっくりフィッシュをのせ、ボンドで接着する

- ・あらかじめキャップの底に記名しておく。
- ・松ぼっくりとキャップの縁が接しているところにボンドをつけて接着する。
- ・乾くまでに時間が掛かるので、ボンドをつけたらしばらくそのままにしておく。

## 4 その他

持ち帰り時の破損が心配な場合、入れ物等を団体で御用意ください。

- ・段ボール箱やコンテナ等を用意し、団体で一括して持ち帰る、
- ・紙コップ等に入れて個人で持ち帰る等

